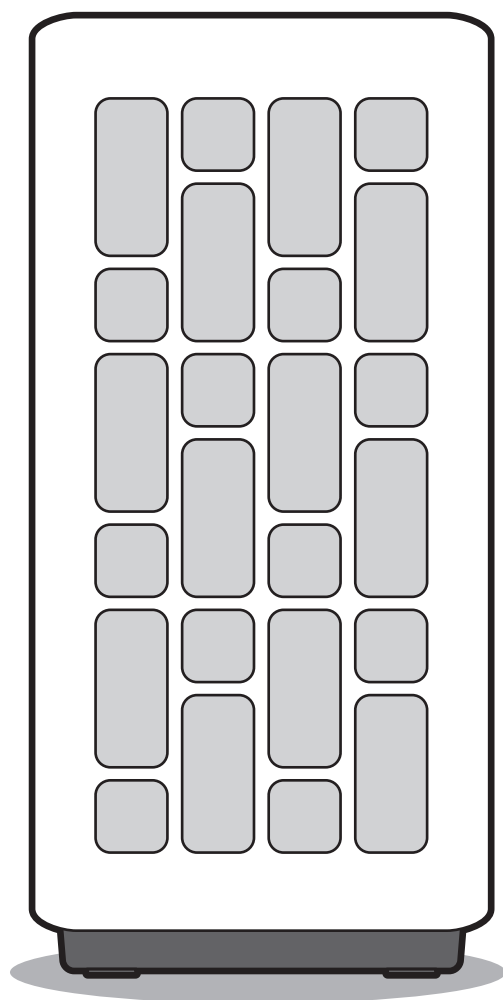


ヤマハスピーチプライバシーシステムフロアタイプ

VSP-1

取扱説明書



目次

はじめに

付属品をご確認ください	4
本製品を安全にお使いいただくために	4
追加情報について	4
著作権について	4
安全上のご注意	5
「警告」と「注意」について	5
記号表示について	5
警告	6
注意	8
使用上のご注意	8
サポート規定（お客様サポートについて）	9
VSP-1 でできること	10
各部の名称とはたらき	12

準備する

設置する（基本編）	13
位置関係	13
設置位置	13
広い範囲をマスキングするには（応用編）	14
カウンターの場合	14
中待合室の場合	15
AC アダプターを接続する	16
電源をオン / オフする	16
電源を切るには	16
音量を設定する	17
音色を選択する	17

確認する

運用する前に	19
効果を確認する	19

付録

設定をロックする（ロック機能）	21
本製品を固定する	22

その他

故障かな？と思ったら	23
お問い合わせになる前に	23
LED 類に問題がある	23
音に問題がある	23
マスキング効果が得られない	24
サポート窓口のご案内	27
本製品の保守サービスについて	27
主な仕様	27

はじめに

準備する

確認する

付録

その他

はじめに

ヤマハ VSP-1 をお買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前に本書をよくお読みになり、正しく設置や設定を行ってください。
本書中の警告や注意を必ず守り、正しく安全にお使いください。
本書はなくさないように、大切に保管してください。

付属品をご確認ください

VSP-1 (本製品) …1 個	本書…1 冊
AC アダプター (P12V2.0A) …1 個	保証書 (本書 25 ページ)
ステッカー…1 枚 (お客様向け機能説明用)	

本製品を安全にお使いいただくために

以下の点を必ず守ってお使いください。

■安全のための注意事項を守る

詳しくは、5 ～ 8 ページをご覧ください。

■故障したら使用を中止する

お買い上げの販売店にご連絡ください。

追加情報について

本書は、本製品の基本的な機能を説明するためのものです。
本製品の設置・活用等の事例を、追加情報としてヤマハ スピーチ プライバシー サイトに順次掲載します。
あわせてご覧ください。

ヤマハ スピーチ プライバシー サイト

<http://www.yamaha.co.jp/acoust/speechprivacy/>

著作権について

本システムで使用しているマスキング音はヤマハ株式会社の著作物であり、著作権保護のために特殊な処理が施されています。マスキング音を弊社の許諾を得ずに複製することを禁じます。

高調波について

JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

- 本書の記載内容を一部または全部を無断で転載することを禁じます。
- 本書の内容および本体の仕様は、改良のため予告なく変更されることがあります。
- 保証は本製品の物損の範囲に限ります。予めご了承ください。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、下記の注意事項をよくお読みになり、必ず守ってお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

⚠警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「～しないでください」という禁止を示します。
	「実行してください」という強制を示します。

⚠ 警告

 必ず実行	下記の場合には、すぐに電源スイッチをオフにし、AC アダプターをコンセントから抜く ・異常なおいや音がする ・煙が出る ・破損した ・水がかかった そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。必ず販売店に修理や点検をご依頼ください。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で本製品を扱わない。 感電や故障の原因になります。
 禁止	パネルのすき間から金属や紙片など異物を入れない。 火災や感電、故障の原因になります。
 分解禁止	分解・改造は絶対にしない。 火災や感電、故障の原因になります。
 禁止	ケーブルを傷つけない。 ・重いものを上に載せない ・加工をしない ・ステーブルで止めない ・無理な力を加えない ・熱器具には近づけない 火災や感電、故障の原因になります。
 必ず実行	必ず付属の AC アダプター (P12V2.0A) を使用する。 それ以外の AC アダプターを使用すると、火災や感電、故障の原因になります。
 必ず実行	必ず日本国内 AC100V (50/60Hz) の電源電圧で使用する。 海外など異なる電源電圧で使用すると、火災や感電、故障の原因になります。
 必ず実行	電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。 万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。
 必ず実行	電源プラグは、コンセントに根元まで、確実に差し込む。 差し込みが不十分のまま使用すると感電したり、プラグにほこりが堆積して発熱や火災の原因になります。
 必ず実行	コンセントやテーブルタップの電流容量を確認し、本製品を使用してもこの容量を越えないことを確認する。 テーブルタップなどが過熱、劣化して火災の原因になります。

 禁止	端子部を指や金属で触れない。 感電や故障の原因になります。
 禁止	ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気があたる場所、腐蝕性ガスがかかる場所に設置しない。 火災や感電、故障の原因になります。
 水ぬれ禁止	本製品の近くに花瓶など液体の入ったものや、傘など濡れたものを置かない。 内部に水などの液体が入ると、感電や故障の原因になります。
 禁止	放熱を妨げない。 • 布やテーブルクロスをかけない • 通気性の悪い狭いところへは押し込まない 本製品の内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。
 接触禁止	雷が鳴りはじめたら、本体や電源ケーブル、AC アダプターには触れない。 感電の恐れがあります。
 必ず実行	電源ケーブルのゴミやほこりは、定期的に取り除く。 ほこりがたまったまま使用を続けると、火災の原因になります。

⚠ 注意

 禁止	不安定な場所や振動する場所には設置しない。 本製品が落下や転倒して、けがや故障の原因になります。
 禁止	直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばなど）には設置しない。 故障の原因になります。
 禁止	環境温度が急激に変化する場所では使用しない。 環境温度が急激に変化すると、本製品に結露が発生することがあります。そのまま使用すると故障の原因になるため、結露が発生したときは電源を入れない状態で乾くまでしばらく放置してください。
 禁止	本製品を他の機器と重ねて置かない。 熱がこもり、故障の原因になります。
 禁止	本製品の上に乗らない。また、足を乗せない。 けがや故障の原因になります。
 禁止	本製品背面の取付穴を使用して壁に掛けない。 本製品が落下して、けがや故障の原因になります。
	本製品に触れるときは、人体や衣服から静電気を除去する。 静電気によって故障するおそれがあります。

使用上のご注意

- 本製品は一般向けの製品であり、人の生命や高額財産などを扱うような高度な信頼性を要求される分野に適応するようには設計されていません。
- 本製品の使用方法や設定を誤って使用した結果発生したあらゆる損失について、弊社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は磁界が強い場所に設置しないでください。
- 本製品の同一電源ライン上にノイズを発生する機器を接続しないでください。
- 本製品のご使用にあたり、周囲の環境によっては電話、ラジオ、テレビなどに雑音が入る場合があります。
- 本製品を譲渡する際は、マニュアル類も同時に譲渡してください。
- 本製品を廃棄する場合には、お住まいの自治体の指示に従ってください。

サポート規定（お客様サポートについて）

ヤマハ株式会社は本製品を快適に、またその性能・機能を最大限に活かしたご利用が可能となりますように以下の内容・条件にてサポートを提供いたします。

1. サポート方法

- FAQ、設置例等の Web 掲載
- 電話でのご質問への回答
- カタログ送付

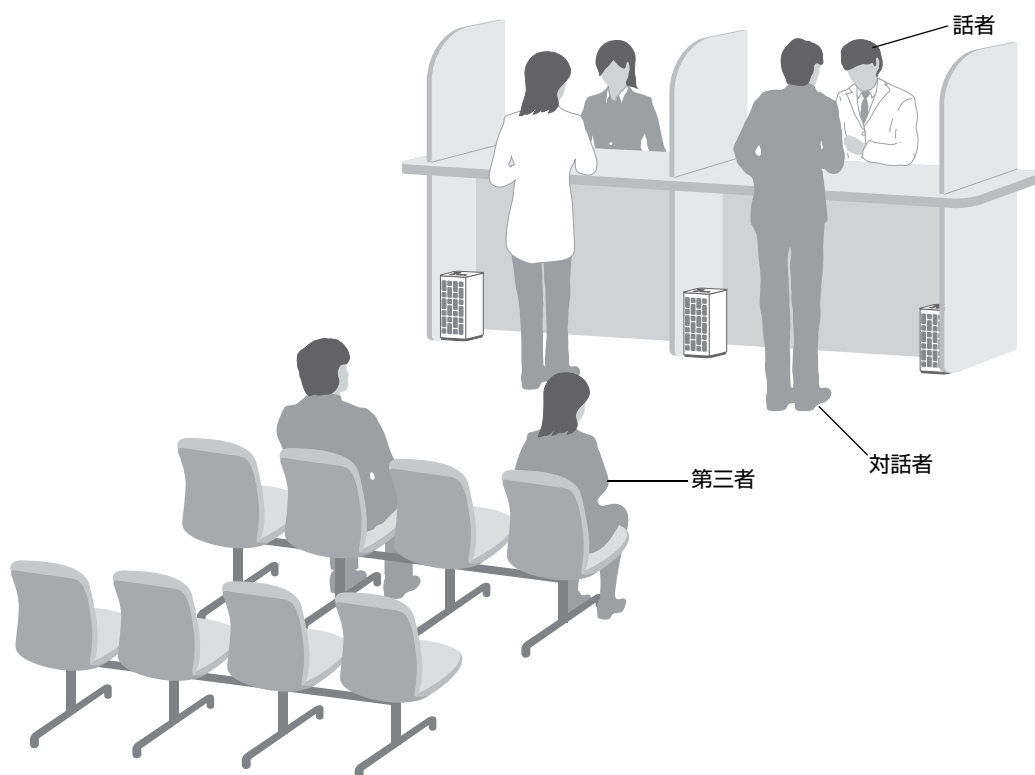
2. サポート項目

- 代理店・販売店からの回答
ご質問内容によっては代理店・販売店へご質問内容を案内し、代理店・販売店より回答させていただく場合がありますので予めご了承のほどお願い致します。

3. 免責事項・注意事項

- 回答内容につきましては正確性を欠くことのないように万全の配慮をもって行いますが、回答内容の保証、及び回答結果に起因して生じるあらゆる事項について弊社は一切の責任を負うことはできません。また、本製品をご利用頂いて生じた個人情報の流出による損失や動作不良によって発生した経済的損失、その対応のために費やされた時間的・経済的損失、直接的か間接的かを問わず逸失利益等を含む損失及びそれらに付随的な損失等のあらゆる損失について弊社は一切の責任を負うことはできません。尚、これらの責任に関しては弊社が事前にその可能性を知らされていた場合でも同様です。但し、契約及び法律でその履行義務を定めた内容は、その定めるところを遵守するものと致します。
- 質問受付対応、修理対応は生産終了後 5 年間行います。
- ご使用になる実環境での会話は、音量・音質・発声法等が様々で、また個々人の聴力には差異があるため性能保証は行っておりません。
- 期日・時間指定のサポート、及び海外での使用、日本語以外でのサポートは行っておりません。
- お問い合わせの回答を行うにあたって、必要な情報のご提供をお願いする場合があります。情報のご提供がない場合は適切なサポートができない場合があります。
- 再現性がない、及び特殊な環境でしか起きない等の事象に関しては、適切なサポートが行えない場合があります。
- やむを得ない事由により本製品の返品・交換が生じた場合は、ご購入店経由となります。尚、交換、返品に際しましてはご購入店、ご購入金額を証明する証憑が必要となります。
- 製品の修理は代理店・販売店経由で受け付けて頂きます。弊社への直接持ち込みはできません。また、着払いでの修理品受付は致しておりません。
発送は弊社指定の通常宅配便（国内発送のみ）にて行わせて頂きます。修理完了予定期間は変更になる場合がありますのでご了承のほどお願い致します。尚、保証期間中の無償修理（無償例外事項）等の詳細規定は保証書に記載しております。
- 上記サポート規定は予告なく変更されることがあります。

VSP-1 でできること



本製品は話者と対話者の会話の内容を、第三者に聞き取りにくくする機器です。ヤマハ独自の情報マスキング技術により、比較的小さな音でマスキングを行うことができ、ご使用環境の心地よさにも配慮しました。

■ヤマハの情報マスキング技術

情報マスキング技術の要はマスキング音です。マスキング音は、情報マスキング音・環境音・演出音の3つの音から構成されカモフラージュの原理を応用して、会話の内容を聞き取りにくくします。

マスキング音が雑音ではなく、比較的小さな音量で効果が発揮できるため、人への不快感が少なくその場の雰囲気は損ないません。

■人の音声から作り出した情報マスキング音

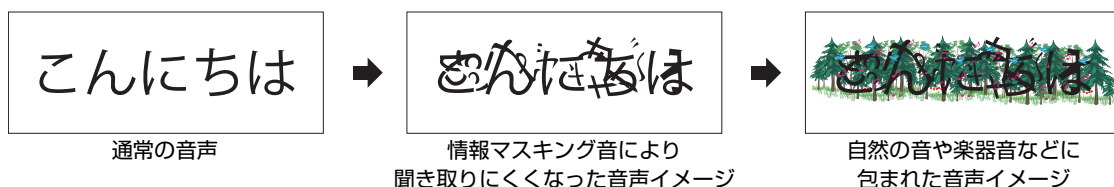
マスキング音を構成するヤマハ独自の情報マスキング音は、人の音声を基に合成されているため、再生すると会話音声の中に溶け込み、何を話しているのか聞き取りにくくします。

■心地よさに配慮したマスキング音

情報マスキング音に川のせせらぎや鳥の声といった環境音と楽器音や電子音といった演出音を組み合わせ、心地よさにも配慮したマスキング音を完成させました。マスキング音の音色は8種類あり、ご使用になる環境やお好みに応じてお選びいただけます。

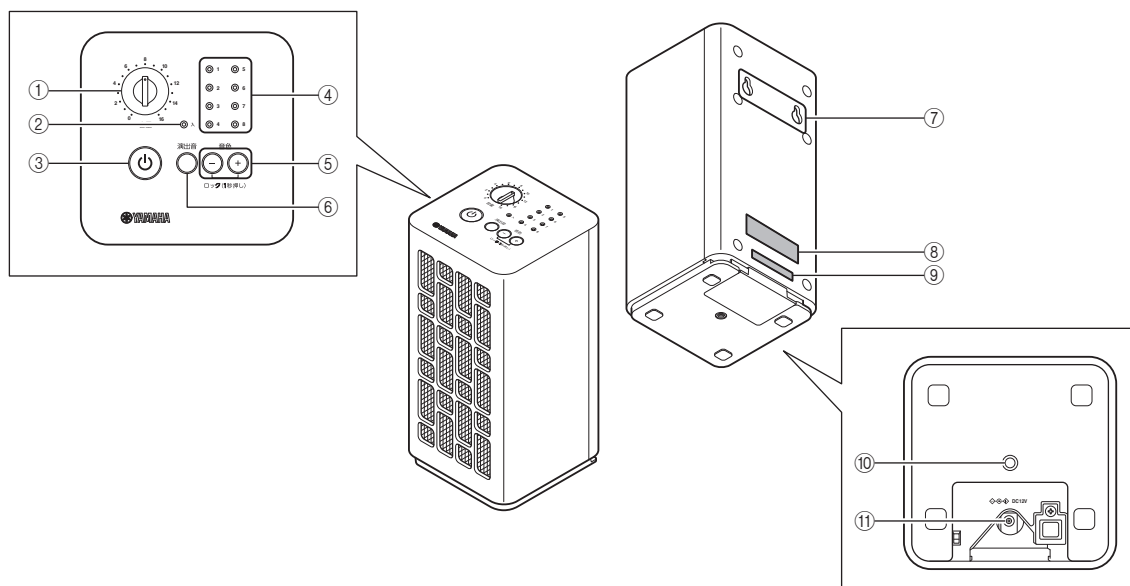
■簡単設置、ワンタッチ操作

本製品は施工不要の床置きタイプです。スピーカー一体型のコンパクトボディーで設置が簡単に行えます。電源を入れるだけでマスキング音の再生が開始され、日常の操作はボタン1つで行えます。



※ 本製品は、会話の内容を完全に聞き取れなくするものではありません。声が大きければ聞こえ、また、声質・発声方法・設置条件（環境）等により効果は変わります。

各部の名称とはたらき



① 音量ツマミ

スピーカーの音量を調整します。

② 演出音 LED

演出音がオンのときに点灯します。

③ 電源ボタン

電源のオン / オフを切り替えます。電源がオンのときに LED が点灯します。

④ 音色選択 LED

選択されている音色の LED が点灯します。

⑤ 音色選択ボタン+ / -

再生する音色を選択します。詳しくは「音色を選択する」(17 ページ) をご覧ください。

⑥ 演出音切り替えボタン

演出音のオン / オフを切り替えます。詳しくは「演出音が気になる場合は」(18 ページ) をご覧ください。

⑦ 取付穴

本製品を固定する際に使用します。詳しくは「本製品を固定する」(22 ページ) をご覧ください。

⑧ MODEL No.

本製品の機器名が記載されています。

⑨ SER.

製品を管理 / 区分するための製造番号が記載されています。

⑩ ネジ穴

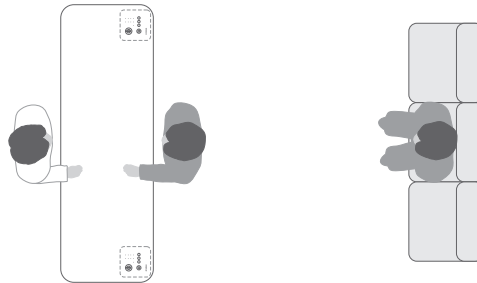
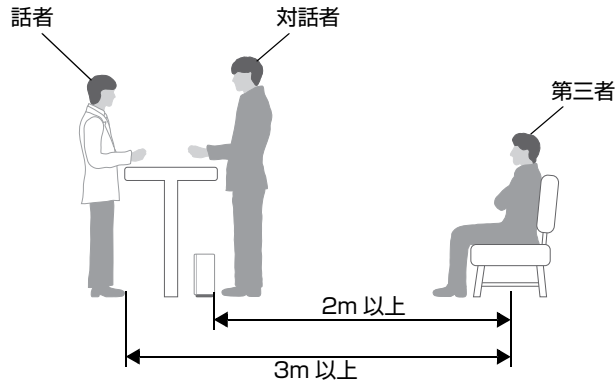
将来対応用。専用の設置金具以外は使用しないでください。

⑪ 電源コネクタ

付属の AC アダプターを接続します。

設置する（基本編）

有効範囲を広げるため、本製品を複数台設置して使用することをお勧めします。複数台使用することで、音の広がりが増しマスキング効果も上がります。
ここでは本製品を設置する際の、基本的なパターンを説明します。



位置関係

話者と第三者の距離は、3m 以上離してください。
3m 未満だとマスキング効果が得られない場合があります。

※ ヒント

- 本製品と第三者の距離は、2m 程度離すことをお勧めします。
- 待合スペースが左右どちらかに寄っている場合は、1 台設置でもマスキング効果が得られる場合があります。

設置位置

対話者のカウンター両端に 1 台ずつ設置してください。



で注意

- 本製品は床に直接置くタイプです。壁掛けなど床から離して設置しないでください。
- 下記のような場所には設置しないでください。
 - － 対話者の足や椅子などが当たる場所
 - － 対話者の荷物など、本製品の正面に物が置かれる可能性がある場所

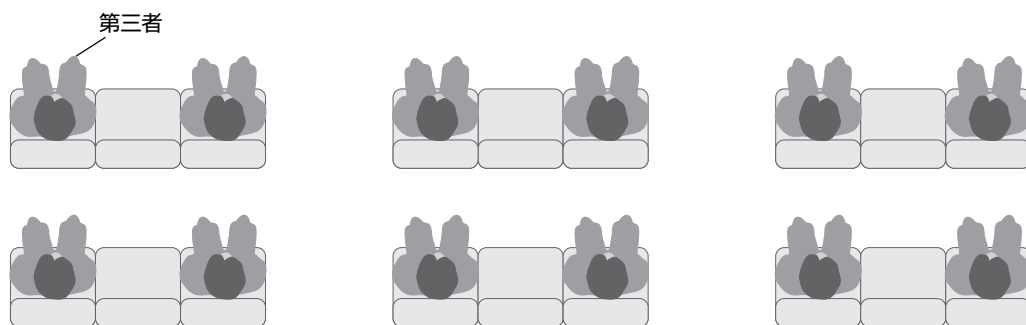
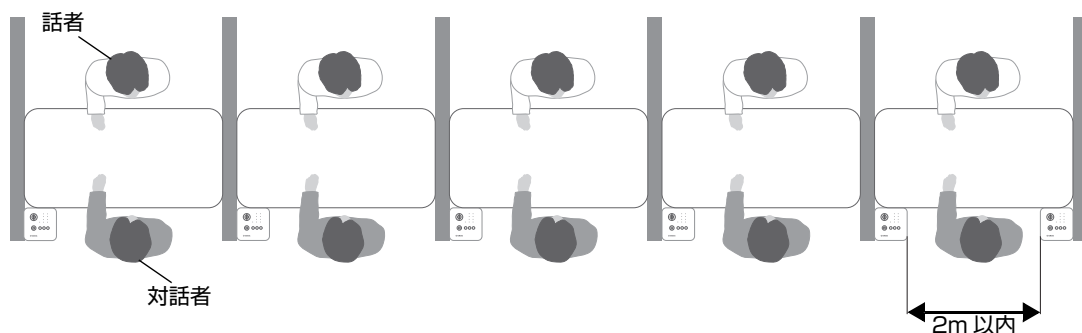


広い範囲をマスキングするには（応用編）

ここではカウンターと、中待合室を例に説明します。

カウンターの場合

本製品の設置台数は、カウンターの数 + 1 台をお勧めします。



ご注意

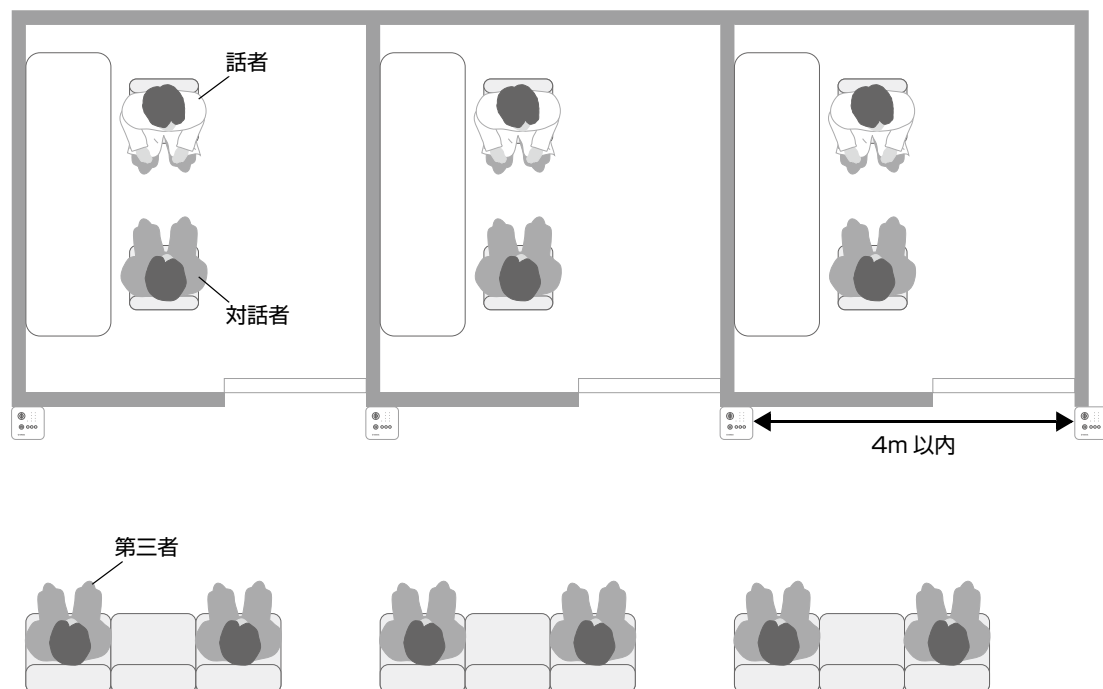
本製品同士の間隔は 2m 以内になるよう設置してください。

※ ヒント

カウンターがパーティションなどで区切られている場合に、パーティションの奥に設置すると、音の広がりが抑えられマスキング効果が減少する場合があります。

中待合室の場合

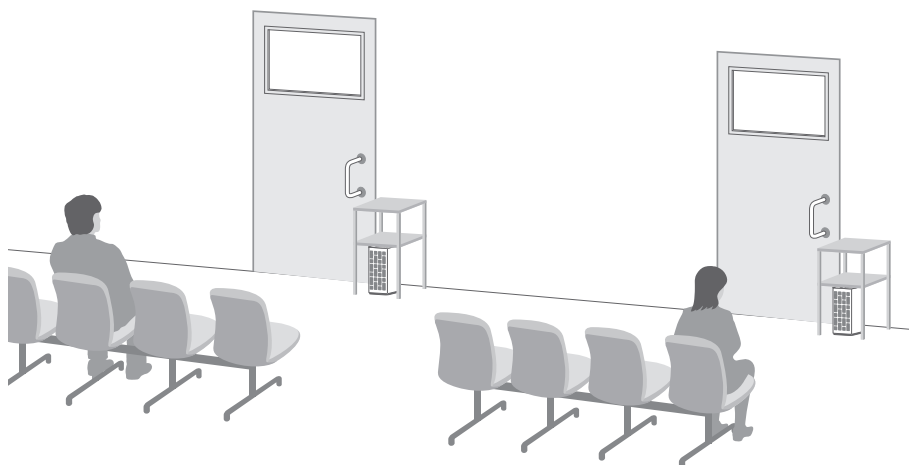
本製品の設置台数は、面談室の数 + 1 台をお勧めします。



準備する

ご注意

- 本製品同士の間隔は 4m 以内になるよう設置してください。
- 通路・廊下等、人が通る場所へ設置する場合は、つまずかないようスタンドやラックなどを使用してください。また、ラックを使用する場合は、一番下の段へ設置してください。

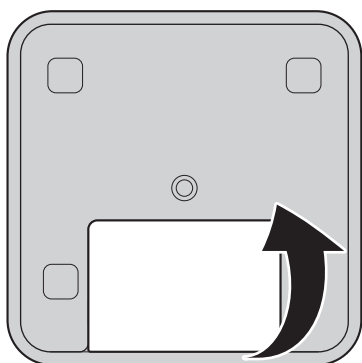


※ ヒント

面談室が 1 部屋の場合は、入口の左右に 1 台ずつ置くことをお勧めします。入口の近くに置くと、本製品同士を離すより音量を抑えることができます。

AC アダプターを接続する

- 1 本製品の底面カバーを開ける。

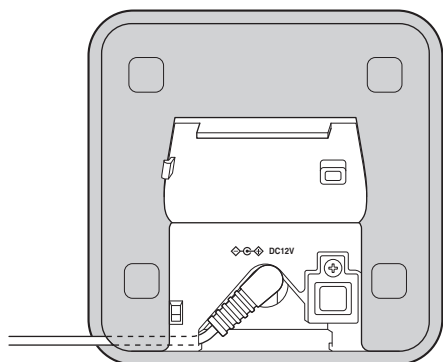


ご注意

底面カバーは取り外しできません。

- 2 付属の AC アダプターを電源コネクタに接続する。

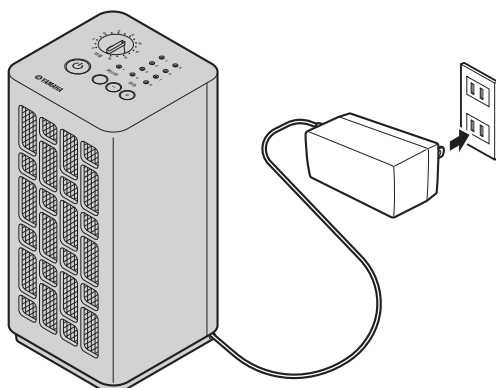
AC アダプターのケーブルは、左右どちらかの溝にはめ込んでください。



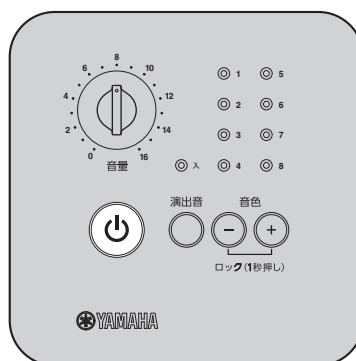
- 3 本製品の底面カバーをもとに戻す。

電源をオン / オフする

- 1 AC アダプターをコンセントに接続する。



- 2 電源ボタンを押す。
マスキング音の再生が開始されます。



電源を切るには

電源ボタンを長押しします。

※ ヒント

- マスキング音の再生中に、AC アダプターをコンセントから外して電源を切ることもできます。このように電源を切った場合は、次回 AC アダプターをコンセントに接続するだけでマスキング音の再生が開始されます。
- 本製品を複数台設置している場合は、電源スイッチ付きのテーブルタップに AC アダプターを接続すると、一箇所ですべての電源のオン / オフができるようになります。

音量を設定する

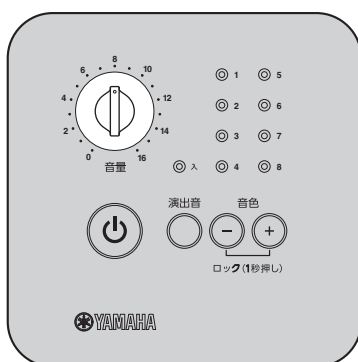
最初、音量は下記の値を目安に設定してください。

カウンターで使用する場合：8 ～ 10

中待合で使用する場合：6 ～ 8

最適音量は声の大きさ・ご使用環境・設定条件等で異なりますので「運用する前に」(19 ～ 20 ページ)をご参照の上、調整してください。

1 音量ツマミで音量を設定する。



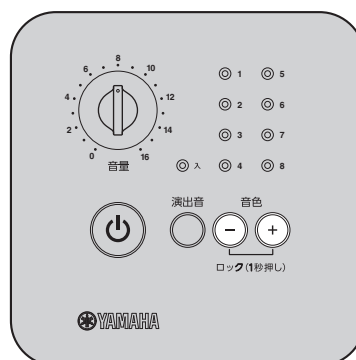
ご注意

本製品を複数台設置している場合は、すべて同じ音量に設定してください。

音色を選択する

8 種類の音色が用意されています。使用環境に合わせ、お好みの音色を選択してください。

1 音色選択ボタン+または-を押す。



※ ヒント

音色は電源を切っても前の状態を記憶しているので、再度電源を入ると切ったときの音色で再生されます。

ご注意

- 音色を切り替えた後に、ACアダプターをコンセントから外して電源を切る場合は、10 秒待ってから行ってください。
- 本製品を複数台設置している場合は、すべて同じ音色に設定してください。

音色 NO.	音色	演出音
1	森の音 1	ギター 1
2	森の音 2	電子音 1
3	川のせせらぎの音 1	ピアノ
4	川のせせらぎの音 2	電子音 2
5	海辺の音	電子音 3
6	都会の雑踏の音	オルゴール
7	ホテルのロビーの音	電子音 4
8	室内空調の音	ギター 2

※いずれの音色にも、情報マスキング音が含まれます。

※音色 No.1 と 3 は、室内や周囲が比較的にぎやかな空間にお勧めです。

※音色 No.2 と 4 は、室内や周囲が比較的静かな空間にお勧めです。

音色とは

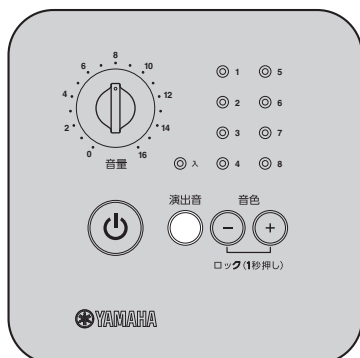
各音色には、森の音や水の音など快適な環境をつくるための環境音が組み込まれており、情報マスキング音のマスキング効果を補完します。

演出音とは

楽器音や電子音など環境音に味付けする音で、会話から気をそらす効果もあります。

演出音が気になる場合は

本製品を複数台設置している場合に、演出音が気になることがあります。その際は、演出音ボタンを押し、何台か演出音をオフにして調整してください。



※ ヒント

- BGM を流している環境では、本製品の演出音をオフにすることをお勧めします。
- 演出音のオン/オフは電源を切っても前の状態を記憶しているので、再度電源を入ると切ったときの設定になります。

ご注意

演出音のオン / オフを切り替えた後に、AC アダプターをコンセントから外して電源を切る場合は、10 秒待ってから行ってください。

運用する前に

本製品の準備が終わったら、マスキング効果を確認します。声の大きさや、設置条件によりマスキング効果が変わるため、運用する前に必ず行ってください。準備については「準備する」(13～18ページ)をご参照ください。

ご注意

本製品は話者と対話者の会話の内容を、第三者に聞き取りにくくする機器です。完全に聞き取れなくするものではありません。

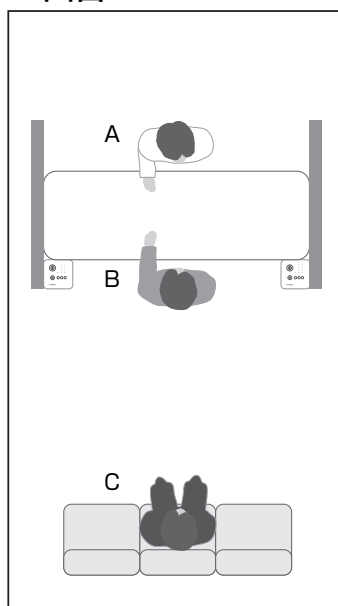
効果を確認する

3人以上で話者、対話者、第三者の役割を交代しながら確認します。

※ヒント

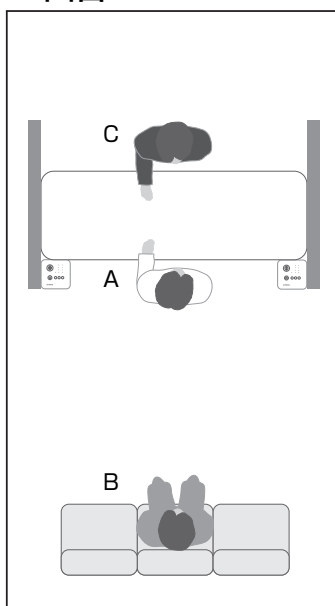
この確認作業は、話者となりうるスタッフ全員が行うことをお勧めします。

1回目



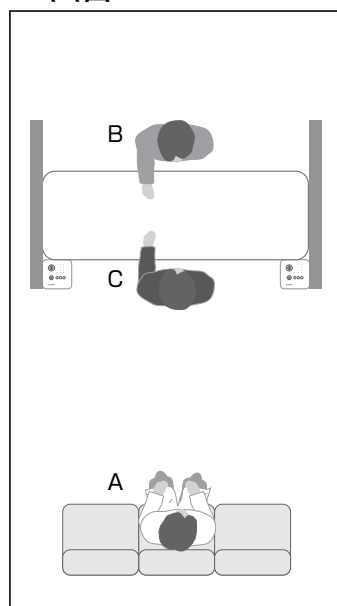
話者：A
対話者：B
第三者：C

2回目



話者：C
対話者：A
第三者：B

3回目



話者：B
対話者：C
第三者：A

確認する

1 エアコンやパソコンなど、業務時間に作動させている機器の電源を入れる。

エアコンやパソコンなどの機器は、作動時に音を出しています。業務時間内の状況に近づくことで、より現実的な確認ができます。

2 本製品の電源を入れ、各役割の場所に付く。

第三者役の方は、話者に一番近い席など会話が聞き取りやすい場所で効果を確認してください。

3 話者・対話者役の方は、業務を想定した会話を行う。

話者役の方は、実際の業務に差し支えない控えめな声で会話してください。

4 第三者役の方は、会話の内容が聞き取れないか効果を確認する。

聞き取れなかった場合

現状の声の大きさ、本製品の音量で問題ありません。

※ ヒント

会話が聞き取れなかった場合は、本製品の音量を下げることができます。

聞き取れた場合

話者の方は声を小さくしてください。但し、話者の声が小さくなりすぎて業務に差し支える場合は、本製品の音量を上げてください。

音量調整時の留意点

本製品の音量	上げる	⇔	下げる
マスキング効果	上がる	⇔	下がる
うるささ	増す	⇔	減る

ご注意

本製品の音量を再設定したり、声の大きさが変化した場合は、手順3と4を再度行ってください。

5 役割を交代する。

※ ヒント

本製品の電源を切った状態と比較することで、本製品の効果をより一層確認することができます。

設定をロックする（ロック機能）

お子様などによるいたずら操作の防止や、誤ってボタンなどを操作しても設定が切り替わらないように設定をロックすることができます。

ロックをかけるには

ロックをかけると音量ツマミ、音色選択ボタン、演出音切り替えボタンの操作を行っても設定が切り替わらなくなります。

※ ヒント

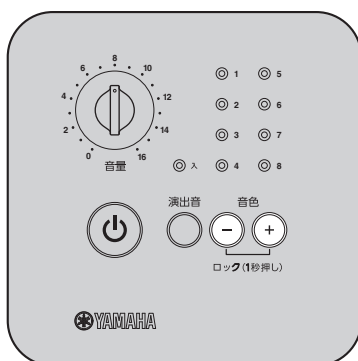
- ロック時でも電源のオン/オフは切り替えることができます。

解除するときは

- 1 再度、音色ボタンの+と-を同時に長押しする。

ロックが解除されます。また、解除されたことを知らせるために、「ピポーン」（低音）と音が鳴り、音色選択 LED が 1 回全点滅します。

- 1 音色ボタンの+と-を同時に長押しする。



ロックがかかります。また、ロックがかかったことを知らせるために、「ピポーン」（高音）と音が鳴り、音色選択 LED が 1 回全点滅します。

※ ヒント

- ロック時に音量ツマミ、音色選択ボタン、演出音切り替えボタンの操作を行うと、「ピッピッピ」と警告音が鳴り、音色選択 LED と演出音 LED が 3 回全点滅します。
- ロック状態は電源を切っても前の状態を記憶しているので、再度電源を入ると切ったときの設定になります。

本製品を固定する

本製品は床置きタイプです。本製品の転倒による破損や、予期せず位置が変わることを防ぐために固定することをお勧めします。

ご注意

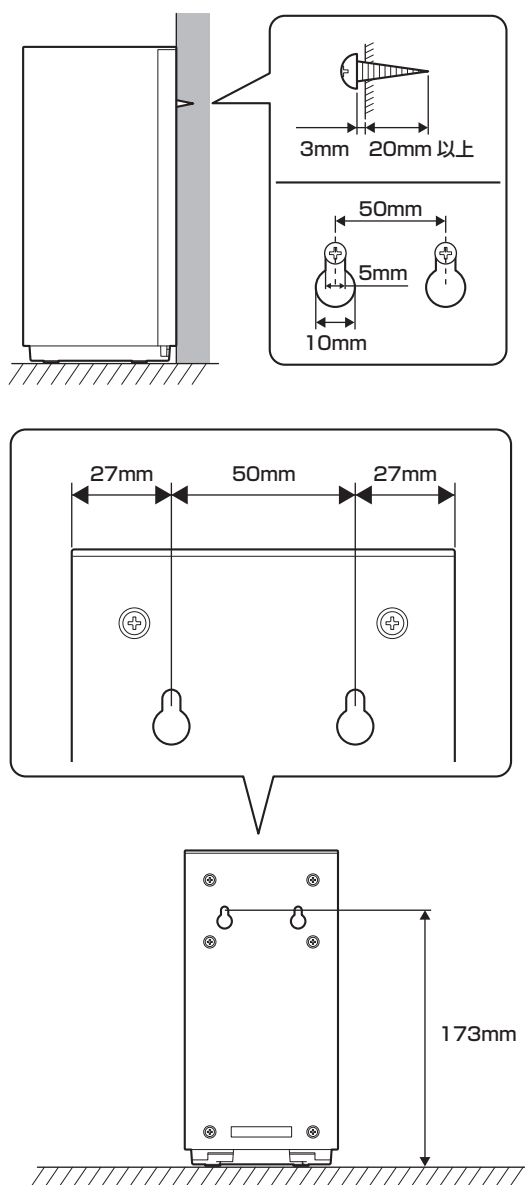
- 本製品が浮かないように固定してください。
- タッピングネジは必ず2本使用してください。
- モルタルや石膏ボード、化粧ベニヤ板など、はがれやすい材質の壁には固定しないでください。
- 釘や両面テープなどで固定しないでください。長期の使用により、振動で釘がゆるんだり、両面テープがはがれたりする場合があります。
- 固定後は必ず安全性を確認してください。取り付け箇所、取り付け方法の不備による事故等の責任は、弊社では一切負いかねますのでご了承ください。

1 本製品を固定する場所に、2本のタッピングネジを取り付けます。

タッピングネジは市販の直径 3.5 ~ 4mm、長さ 25mm 程度のものを使用してください。

2 タッピングネジの頭に、本製品背面の取付穴を掛けます。

タッピングネジが、取付穴の狭い部分に確実に入っていることを確認してください。



故障かな？と思ったら

お問い合わせになる前に

「取扱説明書」をもう一度ご確認ください

本書の内容をご覧になり、問題が解決できるかどうかご確認ください。それでも問題が解決しない場合は、サポート窓口までご相談ください（27 ページ）。

LED 類に問題がある

症状	原因	対策
LED が 1 つも点灯しない	電源ボタンがオフになっている	電源ボタンを押して、電源を入れる
	電源コネクタに、付属の AC アダプターが接続されていない	本製品の電源コネクタに、付属の AC アダプター（P12V2.0A）のコネクタを正しく接続する
	付属の AC アダプターがコンセントに接続されていない	コンセントから外れているときは、正しく差し込み直す
	付属の AC アダプターを使用していない	本製品に付属の AC アダプター（P12V2.0A）を使用する
	主ブレーカーや配線別ブレーカーが切れている	ブレーカーが「切」になっている場合は、「入」にする ブレーカーが「入」になっている場合は、一度「切」にしてから「入」にし直す
	停電している	停電中は、復旧するまで待つ
	コンセントに電気が来ていない（他の電気製品も使えない）	他の製品が動かないときは、コンセントや電気配線の修理を依頼する 他の製品が動くときは、本製品の修理を依頼する

音に問題がある

症状	原因	対策
音が出ない	音量が最小になっている	音量を上げる
演出音が出ない	演出音がオフになっている	演出音切り替えボタンでオンに切り替える
効果が分かるまで音量を上げたらうるさい	話者の声が大きすぎる	話者は声を小さくする
	効果を期待する範囲が広すぎる	本製品の台数を増やす
	効果を期待する範囲が話者から近すぎる	本書の「設置する」を確認し、距離を離す
以前よりうるさくなった	機器の設置場所が変わっている	正しい設置状態にする
	周りの騒音が小さくなっている	必要に応じて音量を再設定する
演出音がうるさい	複数台から演出音が出ている	演出音をオンにする台数を少なくする
コンセントに AC アダプターを挿したら音が出た	前回音を出したまま AC アダプターを抜いた	電源をオフにしてから AC アダプターを抜く
元電源で複数台の VSP-1 を同時に再生させたかったが再生しない物がある	電源ボタンでオフにした後に、元電源を切った	全てを再生させた状態で、元電源を切る
複数台で同じ音色を選択して同時に電源を入れたのに音がずれて聞こえる	音に広がりを持たせるため、そのような仕様になっており、故障ではない	—
音色やボリュームが突然変わった	誰かがボタンやツマミを触った	正しい設定内容に戻す
音量が変わらない	ロック機能が設定されている	ロック機能を解除する
音色が変わらない	ロック機能が設定されている	ロック機能を解除する
演出音がオン/オフできない	ロック機能が設定されている	ロック機能を解除する
音色が電源を切る前の状態と違う	状態の記憶中に AC アダプターをコンセントから外した	音色を切り替えた場合は、10 秒たってから外す。
演出音のオン/オフが電源を切る前の状態と違う	状態の記憶中に AC アダプターをコンセントから外した	演出音のオン/オフを切り替えた場合は、10 秒たってから外す。

マスクング効果が得られない

症状	原因	対策
話者の話の内容がわかる	本製品の音量の設定が適切でない	本書の手順にしたがって音量を設定する
	話者の声が大きすぎる	話者は声を小さくする
	効果を期待する範囲が広すぎる	本製品の台数を増やす
	効果を期待する範囲が話者から近すぎる	本書の「設置する」を確認し、距離を離す
以前より効果が悪くなった	スピーカーが物で隠れている	スピーカー前面に物を置かない
	本製品の向きや場所が変わっている	正しい設置状態にする

無償修理規定

- 1. 正常な使用状態（取扱説明書などの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。
 - 3. ご贈答品、ご購入後の修理についてお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、取扱説明書に記載されているヤマハサービス窓口にお問合せください。
 - 4. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書に、お買い上げの年月日、お客様、お買い上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (5) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (6) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。
 - 5. この保証書は日本国内においてのみ有効です。_This warranty is valid only in Japan.
 - 6. この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- ※ この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を規制するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書に記載されておりますヤマハサービス窓口までお問い合わせください。
- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控え）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動の為に利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

保証期間経過後の修理について

修理可能な部分は、ご要望により有料にて修理させていただきます。但し、修理料金の金額や補修部品の保有期間の都合により、相当品の代替購入をおすすめする場合もございます。

保証書

持込修理

この度はヤマハ製品をお買い上げ戴きましてありがとうございました。
本書は、本書記載の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品名	スピーチ プライバシー システム フロアタイプ		品番	VSP-1	製造番号
お客様	ご住所 〒		お名前		
			電 話 ()		
販売店 / 住所 / 電話番号					
お買い上げ日 年 月 日 お買い上げ日から 1 年間です。					

※保証書は、「お買い上げ年月日」が確認できるレシートと一緒に大切に保管ください。

ヤマハ（株）サウンドネットワーク事業部
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

お問合せ先 ヤマハ スピーチ プライバシー システム
お客様ご相談センター
TEL 03-5651-1839

その他

サポート窓口のご案内

本製品に関する技術的なご質問やお問い合わせは、下記へご連絡ください。

ヤマハスピーチ プライバシー システム お客様ご相談センター

TEL : 03-5651-1839

ご相談受付時間

9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

本製品の保守サービスについて

保証期間

ご購入から 1 年間です。

保証書について

保証書をお受取りの際は、お買い上げ年月日・販売店などを必ずご確認の上保管してください。

万一紛失なさいますと、保証期間中であっても実費を頂戴させていただくことになります。

保証期間中の修理

保証期間中に万一故障した場合には、ご購入の販売店または上記お客様ご相談センターまでご連絡の上、製品をご送付ください。その際必ず保証書を同封してください。

保証期間後の修理

保証期間終了後の修理は有料となりますが、引き続き責任をもって対応させていただきます。ご購入の販売店または上記お客様ご相談センターまでご連絡ください。ただし、修理対応期間は製造打ち切り後 5 年間です。

本製品を修理等の理由により輸送される場合には、音量や音色などの設定を記録されることをお勧めします。修理の内容によっては、設定を工場出荷時の状態にさせて頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。

主な仕様

外形寸法：

104(W) x 214(H) x 104(D) mm (突起部含む)

質量：

本体 1.2kg、AC アダプター 170g

電源：

AC100V (50/60Hz)

消費電力：

最大 3.2 W

動作環境：

動作温度 : 0 ~ 40 °C、動作湿度 : 15 ~ 80%
(結露しないこと)

オーディオ：

ダイナミック型スピーカー：1 個

付属品：

AC アダプター、取扱説明書 (保証書含む)、
ステッカー



ヤマハ スピーチ プライバシー システム お客様ご相談センター

TEL : 03-5651-1839

ご相談受付時間

9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)